

科目	日本語スピーチ	担当	伊藤 春子	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

この授業は、適切な日本語で聞き手にわかりやすく話す技術を身に付けることを目標とする。発表者にとって身近なことを紹介(説明)するスピーチからはじめ、学期末学期末には視覚補助(PPT)を用いたプレゼンテーションを行えるよう、発表を積み重ねていく。授業では、色々な種類のスピーチと質疑応答のマナーを含めた訓練を行うことで、相手、場面、状況に応じた話し方ができるようにする。また、他の受講生の発表を聞き、評価を行うことで、聞き手にとって聞きやすくわかりやすいスピーチとは何かを学び、実践できるようにする。

なお、学期末には、受講生以外の学生や先生方を招待し、「スピーチ発表会」を行う予定である。

【履修注意】

- ・留学生の必修科目につき、日本人学生は履修不可。
- ・受講生は、前期オリエンテーションで指定されたクラス(①または②)を受講すること。
- ・毎回、辞書を必ず持参すること。

【評価方法】

- ・授業における課題・提出物・ショートスピーチ(40%)、中間発表(25%)、期末発表(35%)
- ・スピーチ原稿の提出期限を守ること。また、発表日の欠席はやむを得ない事情がない限り認めない。
- ・他の人が書いた原稿などを、自分のスピーチに盗用しないこと。盗用した場合は、不合格とする。

【試験について】

- ・試験に代えて、中間発表・期末発表を行う。
- ・再試験は行わない。また、積み重ねが重要であるため、授業に必ず出席すること。

【予習・復習】

授業でのスピーチ発表に向けて、授業で出される課題(スピーチメモの作成、リハーサルなど)をしっかりと行うこと。また、自分のテーマに応じた情報収集を行ってから授業に出席すること。

【教科書】

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	魅力的なスピーチとは & 説明のショートスピーチ 導入
2	説明のショートスピーチ(導入)	テーマとモデルの提示、スピーチメモ作成
3	説明のショートスピーチ(発表)	ショートスピーチ発表と振り返り
4	説明のスピーチ(導入)	テーマの提示、アウトライン作成、発音練習①:導入
5	説明のスピーチ(準備)	資料集め、原稿作成、発音練習②:名詞のアクセント
6	説明のスピーチ(原稿チェック)	原稿個別チェック、PPT作成、発音練習③:形容詞のアクセント
7	説明のスピーチ(リハーサル)	発表順決定、リハーサル
8	説明のスピーチ発表(前半)	全体発表(中間発表)1:発表と自己・他者評価
9	説明のスピーチ発表(後半)	全体発表(中間発表)2:発表と自己・他者評価
10	中間発表のフィードバック	中間発表のフィードバックと学期末発表導入、発音練習④:動詞
11	意見の述べ方	意見の述べ方を学ぶ、発音練習⑤:イントネーション
12	視覚補助の使い方と質疑応答	視覚補助の効果的な使い方・質疑応答の方法(マナー)を学ぶ
13	プレゼンテーションリハーサル	PPT・原稿個別チェック
14	模擬発表(前半)	全体発表(模擬発表)1:発表と自己・他者評価
15	模擬発表(後半)	全体発表(模擬発表)2:発表と自己・他者評価
16	期末スピーチ	スピーチ発表会